

隅田川

SUMIDAGAWA

廣田幸稔
Hirota Yukitoshi



狂言

昆布売

茂山千五郎

ごあんない

佐伯

順子

平成28年5月8日(日) 13:30 始曲 (開場12:30)

第26回 廣田鑑賞会 能

料金 / [一般] 8,000円(正面・脇正席) 5,000円(中正席) [会員] 7,500円 [学生] 2,500円

※東日本大震災で被災・避難をされている方には割引料金を設定しております。FAXまたはHPよりお申し込みください。

◆ 主催 / 廣田鑑賞会 ◆ 指導 / 宗家 金剛永謹 ◆ 後援 / 金剛会・京都新聞



会場 / 金剛能楽堂

TEL.075-441-7222

京都市上京区鳥丸通一条下ル龍前町5901

第二十六回廣田鑑賞会能

平成二十八年五月八日(日)午後一時半始曲

ご挨拶

平素は廣田鑑賞会をご支援いただき、誠にありがとうございます。
今回は能「隅田川」を孫・明幸を子方に演じさせていただきます。我が子を人商人にさらわれた母親が、ようやくたどり着いた東国のはて、隅田川の前で悲しい現実を知らされます。親が子を思う気持ちはいつの世も変わりません。母親の深い哀しみが見る人の心に響きます。詞章、舞台の展開、演出など、演じる度にしみじみと思いが深くなる名曲です。
新緑の晴れやかな一日、金剛能楽堂の舞台で名曲をご堪能頂けたらと存じます。ご高覧を心よりお待ちしております。

平成二十八年 弥生吉日

廣田鑑賞会 廣田幸稔

◆ 番組

◎午後一時半始曲

狂言 昆布売 茂山千五郎 茂山七五三

ごあんない 同志社大学教授 佐伯順子

— 休憩 — 二十分

能 隅田川 高安勝久 河村大 杉信太郎
廣田明幸 廣田幸稔 久田舜一郎
榎元正樹

豊嶋幸洋 山田夏樹 金剛龍謹
金剛永謹 豊嶋晃嗣 今井清隆
宇高竜成 今井克紀 松野恭憲
宇高德成 種田道一

◎午後四時半過ぎ終了予定
都合により内容を一部変更する場合がございます。

狂言 「昆布売 (こぶうり)」

家来が皆出払ってしまい、一人で北野詣でに出かける大名がおりました。太刀持ちもいないままではさすがに恰好がつかず、たまたま通りかかった若狭の昆布売りで呼び止めて太刀を持たせさせます。いやいやながら太刀持ちにさせられた昆布売りですが、次第に調子にのり、大名に昆布の売り声をさせるわ、太刀を抜いて大名を脅かすわで散々に大名をなぶりませます。大名と昆布売りの立場が逆転する、狂言ならではの面白さです。

能 「隅田川」

春霞の立ち込める武蔵の国、隅田川の川岸で商人(ワキツレ)が渡し舟に乗り込もうとするところから舞台が始まります。後方になにやら人だかりがし、物狂いの女(シテ)がやってきました。渡し守(ワキ)は女を舟の乗せるかわりに、舞を舞うよう乞いますが、女は逆に、伊勢物語の名にし負はば、いざ言問はん都鳥の歌を引いて、無粋な渡し守をさとしませます。彼女は夫に別れ、都、北白川に息子と暮らしていましたが、ある時、人商人に愛児をさらわれ、其の行方を尋ねてはるばる隅田川にまでたどり着いたのでした。ようやく乗り込んだ船中から対岸を見ると、川岸の塚の前で人々が集まり、かすかに念仏を唱える声も聞こえてきます。

開けば、ちょうど二年前の三月十五日に、慣れない長旅に力尽きた子供が人商人に置き去りにされ、命を落とした命日だといえます。念仏は哀れな幼子を供養する村人たちの声でした。船中で渡し守より二通りを聞かされた女は、涙ながらに子供の在り所、父の苗字、亡くなった子の年を尋ねます。最後に聞いたその子の名は、まさしく我が子でありました。

悲惨な現実と直面し、今いちど我が子の姿を求めて塚の土を掘り返そうとする女。人々に止められ、気を取り直してともに説経を始めると、その説経の中に愛児の声も聞こえてきます。一瞬、わが子の幻が現れますが、懐に抱こうと差し伸べてもその手はむなしく空を切るだけです。気がつけば、夜は白み、草の茂った小さな塚があるのみでした。

シテ/都北白川某の女・梅若丸の母 面/深井 子方/梅若丸
ワキ/隅田川の渡し守り ワキツレ/商人

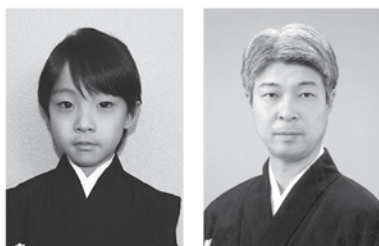
当日配布冊子 解説

同志社大学教授 京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長 元甲南大学文学部教授

佐伯順子 天野文雄 西條隆雄 水谷弓

廣田幸稔 (ひろた ゆきとし)

金剛流シテ方 先代および当代宗家・金剛永謹と父(隆一)に師事 重要無形文化財保持 能楽協合理事 金剛会理事 京都市芸術新人賞 文化庁芸術祭新人賞
廣田明幸 (ひろた はるゆき) 2008年生 祖父は廣田幸稔



※当日解説付番組あります。

〈次回公演予定〉第27回 廣田鑑賞会能 平成28年10月2日(日) 午後1時30分始曲 能「三井寺」廣田幸稔 狂言 解説
第28回 廣田鑑賞会能 平成29年5月14日(日) 午後1時30分始曲 能「卒塔婆小町」廣田幸稔 狂言 解説
ホームページ URL <http://hirota-kansyokai.la.coocan.jp> 右のQRコードで携帯からもアクセスできます。



FAXにても、ご予約を承ります。 廣田鑑賞会 075-722-9123 までご送信ください。 切符は当日受付にて、お引渡しとなります。

《第26回 廣田鑑賞会能 申し込み》

■お名前

■ご住所

■お電話・FAX

一般券 (8,000円/正面・脇正面席) 枚 学生券 (2,500円/学生席) 枚
 一般券 (5,000円/中正面席) 枚

会員入会(第26回、第27回 年2回公演分正・脇席) 会員7,500円(年会費 15,000円) 第26回のみ ※ 内にてチェックして下さい

チケット取扱所

●ローソンチケット(Lコード 54827) ●金剛能楽堂075-441-7222 ●京都新聞社文化センター ●書店
●KENSYOインターネットチケットサービス <http://www.nohkyogen.jp/>(PC) <http://nohkyogen.jp/mobile>(携帯)
●セクターエイティエイト 06-6353-8988 ●廣田鑑賞会 075-722-9123